実現目指し 魅力ある企業、人、街をつくる

2018年に明治改元から150年の節目を迎えた山口県は、昨年多くの記念イベントに沸いた。特に産業界も協力を惜しまなかった「山口ゆめ花博」は目標を大幅に上回る来場者を県内外から集め、山口の魅力をアピールすることに成功した。広島・福岡両県に挟まれた山口県は、人口流出や事業継承に苦しむ。一方で豊かな自然や充実した交通インフラの恩恵で企業進出は好調だ。最近では産学公金連携による起業支援や新事業創出、人材育成事業も実を結び始めている。本座談会は各界の代表をお招きして、山口県経済の発展について議論した。

知識や知恵を深め事業を創る　横田氏
COC＋で企業訪問100社目指す　岡氏
産学公金連携強化で技術革新　村岡氏

―本日はありがとうございます。18年は明治維新150年という山口県にとって節目の年でした。村岡知事は再選を果たし、記念イベントもにぎわいました。

村岡　明治150年プロジェクト「やまぐち未来維新」の中核イベントとして開催した「山口ゆめ花博」は、目標の50万人をはるかに上回る来場者136万人超となり、大きな成功を収めることができた。県民の皆さまをはじめ多くの企業・団体の支援に感謝するとともに、この成功体験を共有し、新たな県づくり、人づくりにつなげていきたい。

本県には人口減少や産業構造の変化、頻発する自然災害への対応などさまざまな課題がある。県政運営に当たっては新たな総合計画「やまぐち維新プラン」を策定し、産業・大交流・生活の「3つの維新」に挑戦する取り組みを始めている。このうち産業維新については「やまぐち産業イノベーション戦略」を策定し、重点成長分野を明確化して戦略的に取り組んでいく。産業集積や中小企業のモノづくり技術の集積は本県の強みであり、産学公金連携を一層強化することでイノベーションを推進していく。

―山口フィナンシャルグループ（FG）も連携による地方創生に熱心です。

吉村　中堅・中小企業の課題は売り上げの拡大と事業承継のため、3子銀行はこの課題解決に取り組んでいる。一方FGはベンチャー企業輩出のため、県や大学と連携したユニコーンプログラムを起動した。フィンテック企業のデータ・キュービック（下関市）を立ち上げたほか、地元情報をウェブサイトで発信する「こころい」も始めた。人手不足解消は地方創生専門会社YMFG ZONEプラニング（下関市）が都会の人材を地元につなぐプロジェクトを始めた。FGと連携した、企業が事業承継を目的に都市の優秀な人材を確保するお見合い事業もその一つ。地方に人材を呼び込む仕掛けづくりを行っている。

―村岡知事はユニコーンプログラムに参加されました。

村岡　意欲的な人が多く参加しており非常に楽しみ。本県は後継者不在率全国2位と苦しんでいるので円滑な事業承継が大事だ。

―トクヤマの主力拠点は山口県内にありますが人材の活用はどうお考えですか。

横田　民間企業が大事なのは知識や知恵を深め、よりよいビジネスをどれだけ創出できるかだ。市場や変化をどう感じるかが重要で、国内外で多くの機関と連携することが活性化につながる。人材の流動化はもちろん、大学との連携も重要だ。新しい知恵や出会いこそが地方の力になる。

―人材育成と産学連携が地域に重要だとの指摘です。大学のお考えは。

岡　未来社会を実現する「ソサエティ5・0」を意識することが社会から求められる中で知財創造教育に取り組んでいる。ビッグデータ、人工知能（AI）、IoT（モノのインターネット）に対応できる人材の育成も重視している。グローバル化のなかで、学生の語学力ももっと上げたい。もはや大学だけで人材を育てる時代は終わった。

中でも大事なのは「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋）」だ。19年度で事業終了となるが、取り組みは学生が県内企業を知るきっかけとなり、就職希望先が広範囲になってきた。今はCOC＋の取り組みを継続するため、私自ら100社訪問を目指し、地元企業の社長らと意見交換している。県内就職率は25％ほどだが、その比率をもっと高めたい。地域に貢献する大学として産学公金で協力体制を深めながら、共同研究や人材育成に取り組んでいく。

―大晃機械工業は地域を代表する中堅企業です。

木村　学生には、ほぼ知られていないので雇用は非常に厳しい。これからの製造業は自社を知ってもらう、見てもらう活動に取り組まなければ、雇用課題は解決できない。魅力ある会社になるためには働きやすい職場、環境に変えていく必要がある。ただ学生のニーズは多様化しており、今は地元にこだわらず、他県からの採用にも取り組んでいる。

―村岡知事は連携の成果や課題をどう捉えていますか。

村岡　大学が地元就職率10％向上のために100社訪問を行うなど、これまでとは違う行動を起こしてくれている。企業側も自らの魅力を伝える努力を続けるなど、双方の工夫を感じる。連携に関しては産業戦略の推進を通じて県も新たなイノベーションを起こし、新しい事業家も生まれている。地域中核企業支援のプロジェクトや、高齢化社会に対応する課題解決にも皆で取り組んでいきたい。

村岡 知事

岡 学長

横田 社長

都市人材と企業の見合い推進　吉村氏
環境を変えて魅力ある会社に　木村氏

参加者

山口県	村岡 嗣政 知事
山口フィナンシャルグループ（FG）	吉村 猛 社長
山口大学	岡 正朗 学長
トクヤマ	横田 浩 社長
大晃機械工業	木村 晃一 社長

〈司会〉日刊工業新聞社北九州支局長　大神 浩二

山口 座談会

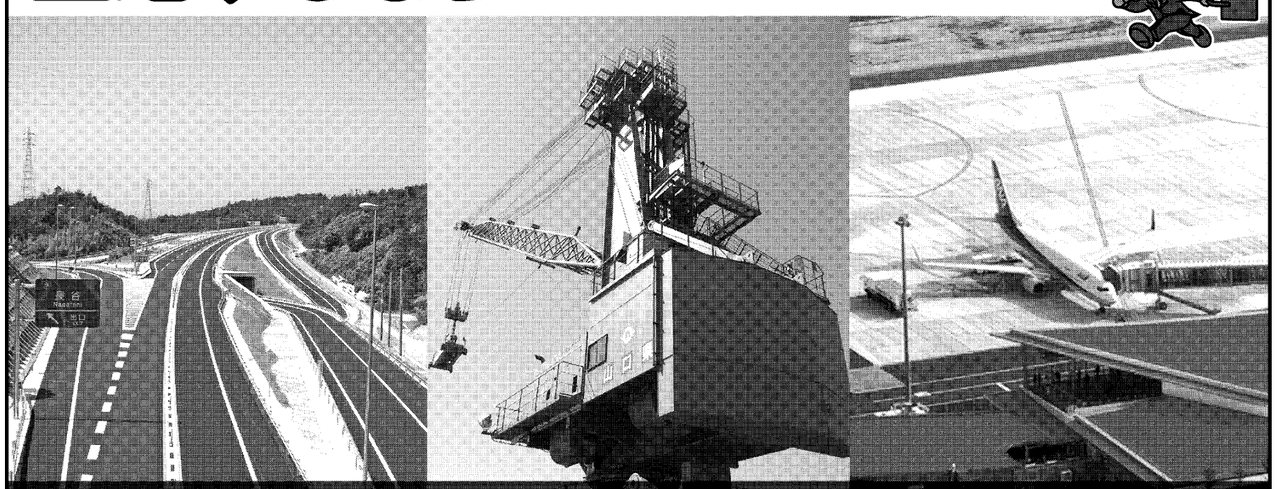
大学の研究成果で事業化、製品化にチャレンジしませんか？
文部科学省認定 知的財産教育研究共同利用拠点　山口大学
知的財産・特許等の無料相談窓口開設
(有) 山口ティー・エル・オー
☎0836-22-9768
✉tlojim@yamaguchi-u.ac.jp
山口大学の特許を5年間無料開放　大企業は3年間
山口大学知的財産センター
☎0836-85-9968
✉chizai@yamaguchi-u.ac.jp
山口大学マスコットキャラクター　ヤマミィ

全国最大規模
文部科学省 地(知)の拠点
山口県内の168機関が参画
高等教育機関12、地方自治体20、民間企業127、経済団体等9
“オールやまぐち”で若者の地元定着に取り組んでいます！
地域未来創生センター（COC+事業推進本部）
☎083-933-5478
✉coc-plus@yamaguchi-u.ac.jp

志 KOKOROZASHI Innovation Dojo
「志」イノベーション道場
学生と起業家・支援者・産業人が交流する場。
アイデアの創造、実践、共創から、起業家マインドを持つ人材を育成中！！
産学公連携センターアントレプレナー工房
☎0836-85-9961
✉kokoroza@yamaguchi-u.ac.jp

Chemistry with a heart TOKUYAMA
「だめ」なんてない。
失敗がなんだ ▷ 自分を信じ、仲間を励まし ▷ あきらめない限り、道は続いている ▷ そうして、変えていくんだ ▷ 自分も、トクヤマも ▷ そう、「だめ」なんてない
www.tokuyama.co.jp
深化する。進化する。
株式会社トクヤマ

技術創出研究所
産業プラントから精密部品加工・組立まで『約束を守る』ものづくり企業
■ 豊富な実績で高品質な製品をご提供しています
産業プラントは60年の実績があり、原材料の乾燥装置・ターボドライヤー、一圧・二圧の高圧タンクや熱交換器などの当社の製品に対し高い評価を頂いています。プラントの据付、修理や改造にも経験豊富な人材を有しニーズにお応えしています。
又、五面加工機、横中ぐり盤から高速加工機まで各種工作機械を導入し、半導体・鉄道車両用部品や大型セラミックなどの加工・組立まで一貫して取り組んでおります。
この機会に『約束を守る』アルモウルドをご活用下さい。
■ 各種金型の補修・メンテナンス引受けます。ご一報下さい。
プラント事業
■各種化学機器（一圧・二圧・高圧ガス反応・撹拌機・熱交換機 他）
■乾燥機（ターボドライヤー・真空乾燥機 他）
■各プラント据付・改造・修理 他
機械事業
■大型五面加工機　■機械部品加工　■鏡面研磨砥石　■医療検査機器の開発製造
■省力機械設計・製作　■セラミックス研削加工　■三次元加工（モックアップ、航空機部品他）　■プラスチック成型金型の設計・製作
株式会社アルモウルド
本社／〒759-0207 山口県宇部市際波1770-1　TEL(0836)41-1181　FAX(0836)83-2486
http://www.almould.co.jp　宇部・医療機器研究所

立地するなら山口県　山口県は高い志をもつ企業を応援します！

充実した交通網　東アジアのゲートウェイ
山口県のセールスポイント
1.良好な交通アクセス
2つの高速道路、6つの国際拠点港湾、重要港湾、2つの空港、5つの貨物駅を擁します。
2.東アジアのゲートウェイ
釜山まで200km、上海まで1000km、韓国、中国をはじめ東アジアとの輸出入の好適地です。
3.豊富な産業人材
高校卒業生の製造業への就職比率全国第1位（※平成29年度学校基本調査）、工業高専3校、転職率の低さ全国第1位（※総務省統計局「社会生活統計指標2017」）など
4.災害等のリスク分散に適した地
地震や台風などの自然災害が比較的少ないエリアです。
5.工業用水の安定供給
日本一の供給能力（171万トン／日）（※地方公営企業要覧（平成29年12月））と安価な料金（平均単価 11.3円／㎥）で工場の稼働をサポートします。
6.充実した産業集積
恵まれた港湾を背景にした素材産業に加え、自動車、造船などの輸送用機械、さらには医薬品分野の企業が集積しています。
7.多彩な産業団地・事業用地
土地価格の8割を補助する「小野田・楠企業団地」（実質価格4,180円/㎡～）をはじめ、内陸・臨海で産業団地を分譲中です。
8.ワンストップ・サービスの推進
山口県庁がワンストップ、全力で御社をサポートします。
山口県商工労働部企業立地推進課
〒753-8501 山口県山口市滝町1-1 TEL:083-933-3145　FAX:083-933-3178
メールによる問い合わせはこちらから　山口県 企業立地　検索